

ほゆう

会報 10月号

 平成23年(2011)10月 通算210号
 北総歩こう会事務局・〒277-0841
 柏市あけぼの 2-9-20 B902
 TEL : FAX 04-7145-1620


行事の案内板

★11月平日ウオーク 都内タワー巡り“今タワー、昔塔今昔物語” 13km (コースリーダー 石井 信次)

日時／11月9日(水) 9時00分 団体歩行

参加費／北総歩 100円・CWA加盟団体 200円・他協会及一般 300円

集合／上野公園口前広場(JR上野駅公園口徒歩1分)

解散／14時00分頃 江戸東京博物館広場(JR総武線両国駅へ徒歩2分)

コース／旧寛永寺五重塔～浅草寺五重塔～東京スカイツリー～法恩寺の三重塔～東京都慰霊堂の三重塔などを巡る。昼食会場は大横川親水公園。

みどころ 世界一の高さの東京スカイツリー(タワーとは呼ばない)をメインとして昔の五重塔、戦前の五重塔昭和の三重塔、平成の宝塔等々も見学致します。ただ昇らせて貰えませんので下から仰ぎ見るばかりです。残念!!

★11月例会 紅葉の大町自然公園 14km (コースリーダー 中山 祐子)

日時／11月23日(祝) 9時00分 団体歩行 《W日本1800:市川市・松戸市》

参加費／CWA加盟団体無料・他協会一般300円 集合／みかど公園(JR武蔵野線市川大野駅徒歩5分)

解散／14時30分頃 金ヶ作公園(新京成線常盤平駅へ徒歩5分)

コース／みかど公園～駒形大神社～大町公園～観賞植物園(wc)～さくら通り～八柱霊園南門～ふれあい広場(昼食・wc)～東門～瑞雲寺～金ヶ作公園

みどころ 大町自然公園は昭和40年代まで水田でしたが国の減反政策で湿地になり、公園が作られました。様々な生物が生息し人工的な施設は、観察路とトイレのみの環境です。秋の自然を満喫してください。

★12月例会 沼南の里山を訪ねて 14km (コースリーダー 石井 信次)

日時／12月3日(土) 9時00分 団体歩行 《W日本1800:我孫子市・柏市 500選:千葉12-01》

参加費／CWA加盟団体無料・他協会及一般300円 集合／手賀沼公園(JR常磐線我孫子駅徒歩10分)

解散／14時00分頃 香取神社「緑町」(JR常磐線我孫子駅へ徒歩5分)

コース／手賀沼公園～道の駅しょうなん～将門神社～医王寺～香取神社～手賀の杜中央公園(昼食・wc)～道の駅しょうなん～香取神社

みどころ 冬枯れの手賀沼から沼南(現在は柏市)の里山へと将門伝説の地に入ってくる。将門神社から医王寺へと進み、この土地の歴史を巡る。

★12月平日ウオーク シリーズ 野馬土手を歩く②・柏市 16km (コースリーダー 軍地 恒四郎)

日時／12月14日(水) 9時00分 団体歩行 《W日本1800:柏市》

参加費／北総歩 100円・CWA加盟団体 200円・他協会及一般 300円

集合／南柏児童遊園(JR常磐線南柏駅より徒歩2分)

解散／14時30分頃 柏の葉キャンパス駅前広場(つくばエクスプレス線)

コース／南柏児童遊園～南柏野馬土手～新富近隣センター(wc)～柏第二小学校裏野馬土手～高田の野馬土手～柏の葉公園(昼食・wc)～流経大柏高校野馬土手～こんぶくろ池の野馬土手～柏の葉キャンパス駅

みどころ 昨年12月には中野牧の野馬土手(捕込を含む)を歩いたが、今年は小金牧野馬土手ベスト5に入っている「南柏」と「流経大柏高校」の野馬土手を中心に上野牧・高田台牧を歩く。

☆ 11月特別行事 手賀沼ふれあいウォーク2011

《W日本1800：我孫子市・柏市 500選：千葉12-01》

主催／手賀沼ふれあいウォーク実行委員会（柏市・我孫子市・NPO法人千葉県ウォーキング協会）

応援／北総歩こう会

日時／11月12日（土）雨天でも決行します

会場／柏ふるさと公園（JR柏駅東口 徒歩25分、
またはJR北柏駅南口徒歩10分）

／手賀沼公園（JR我孫子駅南口徒歩7分）

参加費／中学生以上：事前300円 当日500円

小学生以下：事前当日共100円

事前参加申し込み／10月28日（金）まで

問合せ先／NPO法人千葉県ウォーキング協会

☎043-255-0141 FAX043-255-0204

手賀沼ふれあいウォーク実行委員会事務局

☎04-7167-1257 FAX04-7167-1732

コース別	手賀沼一周 20km	手賀沼半周 10km	ファミリー 3km
受付	8時～	9時～	10時～
出発式	9時		
歩行形態	自由歩行	自由・団体	自由歩行
ゴール 受付	12:30～15:00		

《ご注意》 この行事は北総歩こう会の年間完歩対象行事になっております。当日は柏ふるさと公園と我孫子の手賀沼公園には北総歩会役員がおりますので月例会参加票の裏面に参加距離を記入してお渡し下さい。

<答え> だいち いしもち ささげ とろろん みるがい だんご にんじん あけび おもゆ ちくわ
すいとん おから はるさめ たこ あしたば



ふあみりーウォーク

集合時間は毎回9:00 解散は12:00頃 参加費：会員100円・会員以外200円

12月の集合時間は9:30です ご注意

☆ 11月19日（土）ケヤキと旧吉田家を訪ねて

約7km（担当：川越久子）

集合：つくばエクスプレス線 柏の葉キャンパス駅

解散：つくばエクスプレス線 柏たなか駅

☆ 12月17日（土）都内・アンテナショップめぐり

約7km（担当：山口浩子）

集合：9:30 アンテナショップの開店に合わせて

JR線新橋駅日比谷口 SL広場

解散：12:30頃 東京国際フォーラム（JR有楽町駅
～徒歩1分）



9/17 二郷半領用水・彦成橋付近を行く

新入会員紹介

柏市の大倉康幸さん

先輩会員の皆さん どうぞヨロシク！♪

おめでとう



2011年7月31日会員の認定者

32000km 九嶋 仁 さん

18000km 林 義治 さん

地球一周4万キロを目指して頑張ろう♪♪



お時間拝借



(3)

♪♪ 百点取ったら北総歩会の優等生 ♪♪
読めますか？小学校で習った漢字

【第1章 食べ物・飲み物編 1】

大豆 石首魚 大角豆 心太 海松貝

団子 人参 木通 重湯 竹輪 水団

雪花菜 春雨 章魚 明日葉

【答えは ほゆう今月号のどこかの片隅にありますよ・・・】



平成 23 年 9 月 14 日 CWA 主催特別行事

『利根運河と柏の葉公園を訪ねるみち』を担当して

コースリーダー 筒井寿一

普段なかなか行かない所を案内して頂けると好評の 500 選、W1800 も最近コースの認定に何となく疑問を感じられる方が多いと思われます。そこで、北総歩こう会の大先輩である後藤さん、吉井さん等に以前案内された素敵な道を参考に、今回は前北総歩会長の市川さんにご尽力をお願いし、『これが本来の「歩きたくなる道」です』といえるコースを作って頂きました。集合も県内・県外の方が集まりやすい時間と場所に致しましたので、地元

千葉県のほか栃木・茨城・埼玉・東京等から合計 162 名もお見えになりました。大変有難うございました。

ところで天気は上々で、日陰の多いコースで良かったのですが、残暑が厳しく日差しが強く日向に出ると役員の温度計が 35~36℃まで上昇致し、水分・休憩を取り熱中症対策をとりました。朝ご挨拶された CWA 達会長から私の携帯電話に「大丈夫か？」との連絡も入り、柏の葉公園で昼食後「打ち切り」と致しました。押印が 3 つあり、500 選の印鑑が暫く見つからずバタバタしたことをお詫び申し上げます。また元気な 130 名ほどの方は「最後まで歩きたい」ということで、ゴールまでご案内しました。80 歳過ぎの方 1 名がゴール 300m ほど手前で足がつかったのですがなんとか全員完歩、クールダウンして解散致しました。当日夕方のニ



猛暑の利根運河遊歩道に行く参加者

ュースでは小中学生の運動会の練習で熱中症が多発したとの事です。

やはり自信の無い方は無理をなさらず、山登りと同様思い切ってリタイアをお願いしたいものです。また押印代 100 円でパスポートを止めた方が沢山いたようです。気になります。(担当:中村・清水・市川)

平成 23 年 9 月 25 日 月例会ウオーク 「伊能忠敬と地図を歩く」を担当して

不の字に似たこの記号、几号(きごう)水準点ってご存知でしたか？

コースリーダー 石原洋二

私は山登りが好きで、地図が好き。地図を眺めているといつまでも飽きが来ません。一昨年には、新田次郎の「剣岳点の記」という、北アルプスの剣岳を測量し三角点をたてるという話が映画にもなりました。点の記とは三角点設定の記録・三角点台帳の事です。

東京の日本橋、一石橋の「まよいごのしるべ」標の文字の下に、不の字に似た奇妙な記号が彫られています。皆さんはお気づきでしたでしょうか？

今回、地図を歩くということから、地図に関する史跡、日本水準原点や霊岸島水位観測所、日本道路元標等など都内にある地図測量の史跡をいろいろと調べてみました。そうしたなかで、一石橋の奇妙な記号が几号水準点の記号であることが判明しました。さらに、インターネットで検索してみると、都内のあちらこちらに沢山あることもわかりました。

明治政府は明治9年頃から、地図作りのため高低測量を開始しました。この時に刻印されたのがこの記号。三脚についた机に似た形の記号。独立した標石のほか建物や鳥居などの永久構築物にも刻印されました。測量はお雇い英国人の指導で実施されたことから、イギリスで使用されていた記号が使用された訳です。

また、日本水準原点標庫。明治24年築のこの建物だけはいつも見ていたのですが、建物の周りに5箇所(甲・乙・丙・丁・戊)の基準水準点が設置してあることは気が付きませんでした。この水準原点と霊岸島の水位観測所(その差 24.4140m、関東大震災前は 24.5m)がセットになって日本の全ての標高が決まります。今度の東北大地震では影響があったのでしょうか。そのニュースの中で知ったのが、日本経緯度原点。下見をした際には、まったく知りませんでした。狸穴のロシア大使館のそばということで急遽追加しました。

最後に、ついでにといっては伊能先生に申し訳無いのですが、このコースの中で回れる範囲の伊能忠敬関係史跡(測地遺功表碑、地図御用所跡、旧居跡、銅像、浅草天文台跡、墓所など)を追加し、今回のコースが出来上がりました。「いつも歩いているところでも、目先を変えて歩くと、いろいろなものがあるんだなあ」ということが良くわかります。私の趣味にお付き合い頂いた参加 223 名の皆様、有難うございました。

(担当:中山・軍地・九嶋)

ほゆるのひろば



キリンビール取手工場見学ウオークに参加しました

流山市会員 和田武年

北総歩こう会発足の年に第1回(H5.8.15)を開催してから、毎年夏に守谷のアサヒビール工場見学ウオークを実施してきたが、3/11に発生した東日本大震災で守谷工場が被災し受け入れ困難となり、7/21に予定した第19回目が中止された。聞くところによると利根町歩く会も8/21に予定していたのを中止せざるを得なくなった訳だが、僅か1週間遅れで場所をキリンビール取手工場に変更して実施にこぎつけた情報網と努力に感服した。友人の利根町の林氏からパンフを頂き早速予定して今回参加させて頂いた次第である。



八坂神社から利根川の堤防へ

8/28(日) 豊四季駅 8:05 発に乗って取手駅には8:30に着いた。既に利根町歩く会の役員10名程と北総歩会の筒井氏も来ていた。女性役員の準備体操指導で始まり9:30頃99名が出発した。長禅寺・旧取手宿本陣・八坂神社から利根川の堤防に出て涼しい川風の中を歩き、昼食会場の「取手市かたらいの郷」で11:00~11:30 昼食になった。私は利根町の林氏や北総歩の遠藤氏と涼しい建物の中のベンチが確保出来てゆっくり昼ごはんを食べた。午後の出発前に利根歩の田仲会長が「これからビール工場を目指して出発しますが、この歌は静岡市の松村晃さんが作詞して利根歩の瀬戸省三さんが作曲、歌も瀬戸さんが歌っております。聞いて下さい。」と持参のカセットテープにスピーカーをつけて「ウオークはビールで乾杯」の歌に参加者全員が手拍子を合わせて氣勢を上げて11:45 出発した。

午後からは風の無い厳しい残暑の中を歩き、本願寺の本多作左衛門の甲冑や「一筆啓上」の碑を見て、光明寺では「一本刀土俵入り」で有名な長谷川伸の歌碑などを見て回る。待望のビール工場には13:00について広い敷地内の木陰でクールダウンと99名の参加者を3班編成にする。私は第2班になり1班が出発後、工場内の見学と最後に5分間ほど映画を見る。それから待望のビール試飲は14:25頃から開始された。私は行列に並び、始めに「ハートランド」という珍しい品種を飲んだ。このビールは青い小瓶で「ラベルも無く、PRもしていないのに年々売り上げが伸びているビールだ」との説明に興味を湧いたのだ。飲んでみると濃厚な味がして美味しかった。次に「ハイネケン」というオランダのビールだが、日本ではキリンが作っているとの説明にこれも飲んだ。最後に「一番搾り」で、これは名前の知れたキリンのビールである。説明では3杯までと言っていたようだが、20分の試飲時間内に注いで貰いに行くと自由に頂いたので4~5杯頂いた方もいたようである。帰りに我々北総歩会役員のHS・NM・EN・TU・TB・HK・WTの7名は我孫子で途中下車して喫茶店「コ・ビアン」で北総歩会来年度の事業計画に入っている「ビール工場見学ウオーク」についての打合せをやった。今日はそのための下見を兼ねて参加したのだ。運営委員長とこの行事のコースリーダーを内定しているEN氏を中心に、今日仕入れてきた情報から「募集範囲・人数・募集方法」等を議論した。さて、今回の行事には北総歩会役員の我々も含めて北総歩会から20名以上が参加されたのではなかろうかと思われる。北総歩会とは友好団体である利根町歩く会には感謝・感謝である。(H23.8.29記)



かたらいの郷「ビールで乾杯」の歌で出発

【編集後記】 今年には多くの歩こう会が東日本大震災の影響で、「ビール工場見学ウオーク」の開催を中止せざるを得なかった。ところが「8月末に利根町歩く会がやるらしい」との情報が入って「参加願い」の意思表示をした。「今年どころか当分は無理だろう」と諦めていたことが実現出来て、その喜びはひとしおである。・・・一歩遊人

編集担当 和田 武年 〒270-0121 流山市西初石 6-187-43 Tel・Fax 04-7154-0170